HOKKAIDOIHO
北海道医報
10月号
2026.10.1
第1297号

北海道　美の遺産　熊代　弘法　『**ウペペサンケ山**』　北海道立帯広美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
令和8年10月1日　第1297号

指標／小児のワクチンについて……末岡　裕文……3
報告／令和８年度北海道医師会賞・北海道知事賞受賞者業績紹介……5
新郡市医師会長の紹介……10
郡市医師会長からの抱負……12
税務相談室／寄附金控除……中村　孝一……19
医師のための法律相談コーナー／近時の医療判例（68）……矢吹　徹雄、小田嶋真悟……20
投稿／泌尿器科・透析クリニックにおける地域医療ネットワークの運用……水永　光博……22
若手医師コーナー／アクションズ　若手医師活動報告……河北　一誠……24
若手医師コーナー／Spirits　若手医師リレーエッセイ……徳山　雄太……26
会員のひろば……竹内　幹夫、片山　優子、石　忠明、水関　清、村上　俊也
水戸　泰紀……27
大通公園を望む窓辺から……中條　拓、西條　泰明……32
日本医師会生涯教育講座開催情報……34
中央34　道南35　後志35　日胆35　道北36　道東36
その他（学会・医会・研究会等）36
日医認定産業医制度研修会開催一覧……38
日医認定健康スポーツ医制度再研修会開催一覧……40
訃報……44
新規指定医療機関……44
道医の動き……44
会議室／第11・12回常任理事会、第３回理事会……45
売貸医院・医師招聘情報……49
道医師国保の頁……53
季節風／声の重さ……寺本　瑞絵……60
お知らせ
電子メールによる会員への情報提供について－メールアドレスの登録－❾／北海道医報ファイル⓫／感染症関連情報⓫／日本医師会公式YouTubeチャンネルの登録ならびに日本医師会LINE公式アカウントの友だち追加へのご協力のお願い⓲／北海道ドクターズゴルフ大会についてのお知らせ⓳／アクションズ若手医師活動報告投稿大募集!!㉚／北海道医報「会員のひろば」投稿募集㉛／国立大学未来共創シンポジウム「地域と共創する北海道の医療の近未来」開催のお知らせ㉝／第64回北海道医家邦楽大会開催のお知らせ㊵／第38回全道医家磯釣大会のご案内㊶／2027年度以降の日本医師会定期刊行物の送付㊶／第38回（令和8年度）健康スポーツ医学講習会のご案内㊷／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ㊷／北海道医報年間購読のご案内㊷／会員優待サービスのご案内㊷／第53回全道医家囲碁大会開催のご案内㊼／2027年版医師日記（手帳）の申込み㊽／グループ保険のご案内㊾

北海道医師会会員数　7,959名　(−3)　うち日本医師会会員数　5,578名　(+3)

A	2,213名	(±0)	B2	4,525名	(−7)	C2	94名　(−1)
B1	609名	(+1)	C1	87名	(+1)	C3	431名　(+3)

令和8年8月31日現在　(　) 内前月比

作品紹介

北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立帯広美術館
（帯広市緑ヶ丘2番地　0155-22-6963）

熊代（くましろ）　弘法（こうぼう）　ウペペサンケ山

1935（昭和10）年～
鹿追村（現・鹿追町）生まれ。
1969（昭和44）年の作品。油彩・キャンバス（130.7×145.7㎝）。

1938年家族で満州に渡る。1946年帰国し、東京に居住。ユマニテ美術研究所で野口彌太郎らの制作にふれる。1948年鹿追に戻る。野幌機農高校を経て、北海道学芸大学（現・北海道教育大学）釧路分校に進学。1955年～帯広で教職に就きながら制作。1956～1959年第2～5回ボデス展に参加。1960年武田伸一らと荒土会設立。1967年第35回独立展に出品。1972年札幌冬季オリンピックフィギュアスケート審判員。1995年 熊代弘法造形展（東京、岐阜、鹿追）。2013年十勝文化賞（NPO十勝文化会議）。初期には赤褐色を主体とした人物画を、後年は山をテーマとする作品を数多く手掛けている。

◇　◇　◇

ウペペサンケ山（標高1,848m）は十勝地方の北方、東大雪山系に連なり、頂稜が２㎞余り続く台形の形が特徴。30代半ばくらいまで盛んに登っていた山のひとつ。圧倒的な存在感で鎮座する山の懐に身をゆだねると、自然と心が解放されていく感覚を味わう。絵具が厚く塗られ大胆で力強い筆致が、絵肌に深みのある陰影をつけ、黒々とした山塊の雄々しさを印象づけている。